

令和5年度

教科書調査研究報告書

小学校

生活

富士地区教科用図書採択連絡協議会

富士地区教科書研究委員会

I 調査研究対象教科書

発行者	書名	学年
2 東京書籍	新しい生活	1・2年
4 大日本図書	たのしいせいかつ	1・2年
11 学校図書	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ	1・2年
17 教育出版	せいかつ みんななかよし なかよしひろがれ	1・2年
26 信州教育出版社	せいかつ あおぞら そよかぜ	1・2年
38 光村図書	生活 せいかつ たんけんたい	1・2年
61 新興出版社啓林館	わくわくせいかつ いきいきせいかつ	1・2年

II 調査研究の観点

1 内容

- (1) 具体的な活動や体験を重視し、多様な学習活動を通して自分自身や自分の生活について気付きの質を高める工夫がされているか。
- (2) 活動や体験の過程で、生活上必要な習慣や技能が身に付くよう配慮されているか。

2 組織・配列・分量

- (1) 単元の構成は、児童の興味や関心、活動への願いを大切にし、児童が自ら学習に取り組むことができるよう配慮されているか。
- (2) 単元の配列や内容は、2学年間にわたる活動の継続性や他教科等との関連、中学年以降の教育への円滑な接続が配慮されているか。

3 児童の発達の段階への配慮

- (1) 幼児教育から小学校教育への接続や学習の連続性を図る視点から、合科的・関連的な活動が工夫されているか。
- (2) 文字の大きさ・色彩、写真、挿絵、折り込みページ等に低学年の児童の学習意欲を引き出すような配慮がされているか。

別紙様式 2

種目名	生活
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
2 東書	どきどき わくわく あたらしい せいかつ上 あしたへ ジャンプ 新しい生活 下	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元で育成したい資質・能力がマーク（!・?・♡）で示されておりイメージしやすい。 ・「学びをふかめる」で気付きの質の高まりが具体的に示されており、参考にしやすい。 ・車椅子の児童も登場しており、多様化に対応している。 ・A4 サイズで写真や絵が大きく見やすい。 ・振り返り・表現の活動が多く入っており、活動の振り返りを計画的に行える。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタートカリキュラムについて巻頭で取り上げられており、教室から学校へと関わりが広がっていくようになっている。 ・観察のポイントやまとめ方など活動を深めるために必要な内容が示されている。 ・他教科と関連できる場面が例示されており、教科を横断し、身に付けた資質・能力を生かせる。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT 活用の場面が具体的に提示されている。（1年生は写真撮影・動画撮影、2年生は発表等まとめでの活用） ・図鑑のページが多く、児童の知りたい気持ちに沿って使える。QRコードで、動きだけでなく音も知ることができる。 ・実物大の絵や写真などが、児童の理解の手助けになる。 ・多様なまとめ方が示されており、自分で選んでまとめられる。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタートカリキュラムや単元内の思考の流れに沿ったページ構成、必要な技能や生き物の詳しい生態についての QR コード等、教師も児童も活用しやすい教科書。 ・他教科と関連させるイメージや多様なまとめ方が記載されている。 ・振り返り・表現の活動も定期的に行える。

別紙様式 2

種目名	生活
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
4 大日本	たのしい せいかつ 上だいすき 下ひろがれ	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・A4 サイズで大きい写真や絵が多く、ダイナミックで児童が興味関心を持ちやすいページが多い。 ・ワークシートとして使える内容（ビンゴカードや名刺、気持ちを書く枠）がある。 ・SDGs に配慮した記述や他教科とのつながりが示されている。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとでなく、活動の順に内容が並んでいる。 ・「がくしゅうどうぐばこ」が、巻末でなくページ内にあり、その時々で必要な情報を得ることができる。 ・ワークシートや気持ちマークなど、書き込んで利用できるページが多くあり、1年を通して教科書で自分の思いや学習を振り返ることができ、成長を実感できる。 ・上下ともに、教科書の巻頭に生活科で大切にしたいことがまとめであり、意識して学習を始められる。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年は、「きもちマーク」をかくことで、意欲的に学習できるようになっている。2年は、言葉やチェック式で振り返るようになっており、発達段階に適している。 ・おもちゃ作りの動画があり、視覚的支援になっている。 ・「せいかつことば」では、いろいろな表現ができるように、「きらきらことば」では、友達と交流するための表現が得られるようにと、工夫されている。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きい写真や絵が多く、児童の活動への興味関心・意欲を引き出すページ構成で、読みやすい文章表現で書かれている。 ・教科書を見ることで、教師も児童も学習内容や思い、活動の振り返りができるよう、配列やワークシート・記入欄が設けてある。 ・QR コードで、物の作り方や学習の約束などを見ることができ、個別の学習にも全体の学習にも役立つ。

別紙様式 2

種目名	生活
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
11 学図	みんなとま なぶ しょう うがっこう せいかつ上 みんなとま なぶ しょう うがっこう せいかつ下	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・A4 サイズのため、実物より大きく記載された写真が多く見やすい。全体ではなく注視させたい箇所を抜き出して載せることで、視点を焦点化させたり、気付きの質を高めたりできる。 ・教師の投げかけや学習の見通しが持てる文字の記載は少ないが、児童の立場に沿った気持ちや言葉が多い。 ・素材そのもので遊ぶ内容があり、その後の学習へつなげていきやすく、理科へのつながりが感じられる。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小単元に課題のような言葉掛けがあり、児童が課題追究しやすい。 ・公共施設や公共物の使用に関する内容が少なめなので、単元構想を立てる際に気を付ける必要があるそう。 ・上下とも「学び方図鑑」が巻末についていて、必要に応じて児童が見やすい配列。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊び方が細かく紹介されていて、経験の少ない子たちによい。 ・観察の仕方や観察カードの書き方が紹介されていて、授業で参考にできそう。 ・「ものしりノート」におもちゃ作りや野菜の育て方などが詳しく書かれていて児童の活動の手助けになる。作り方など、動画で見られることが、活動の手助けになる。 ・見開きの右下に次の授業につながるような児童の思いが載っていて、児童の思いでつながる授業を展開するのに役立ちそう。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の立場に立った言葉で単元が構成されていて、気持ちと活動のつながりが見えやすく、児童の思いに沿って学びが展開する様子が書かれている。 ・記録の仕方も具体的に示されていることで、気付きの視点を与えたり、さらに高めたりしていくことに活用できる。

別紙様式 2

種目名	生活
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
17 教出	せいかつ 上 みんな なかよし 下 なかよし ひろがれ	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・付きたい力が左上に記載され、右上に QR コード、右側に学習のヒントになるコーナー、左には植物や生き物の種類や成長と、ページの構成が分けられており、非常に見やすく活用しやすい。 ・教科書を、学習や自分の興味関心に合わせて、図鑑のように活用しながら学びを深めていける内容になっている。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタートカリキュラムのページには、他の5者にはない入学前の園での様子を想起できるイラストがあり、入学したての児童の気持ちに寄り添った構成になっている。 ・特に、各単元の導入には「わくわくスイッチ」があり、自分の実態を児童自身で把握して学習への見通しをもつ手助けとなる。また、追究で「はっけんロード」、振り返りで「ぐんぐんはしご」を使うことで、主体的な学びに近づけることが期待できる。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べる方法やまとめ方が複数紹介されていて、教科横断的に学習を進める手助けや、自分で選ぶ力をつける手助けとなる。 ・キャラクターと一緒に学習を進めることで、意欲を持続して進めるきっかけになる。 ・一人学びだけでなく、友達や他と関わり合いながら学習を進めている写真が多く、学び方の手助けになる。 ・富士地区の動画（富士宮市の秋宮祭り）が載っているので、自分たちの地域に、より愛着を持つことが期待できる。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・上下巻を通じて、付きたい力、ヒント、注意、他教科との関連などが表示してあり、生活科を中心として計画的に教科横断的な指導ができるように非常に工夫されている。 ・学び方や調べ方、まとめ方などが複数示されていることで、児童が自分に合ったものを選ぶことができるようになっている。 ・草や木の実の写真や育て方など、資料が非常に充実している。

別紙様式 2

種目名	生活
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果
略 称		(①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
38 光村	せいかつ た んけんたい 上 はじめて がいっぱい せいかつ た んけんたい 下 はっけん だいすき	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期とのつながりを意識できる内容になっている。 ・各ページに振り返りの視点が示されていて参考にできる。 ・左に縦書きで単元名、左下に学習のヒント、右側に児童の視点に立った気づきやつぶやき、右下に振り返りというページ構成が見やすい。 ・「こうしよう」と約束を載せるのではなく「こんなときはどうしよう」と児童自身が考える言葉が入っており、主体的に学ぶ姿が期待できる。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者へ、学習への配慮や協力・理解を促すコメントが、活動ごと載っていて、保護者の協力や教師の指導の参考になる。 ・公共物や公共施設の内容と伝え合いの内容はそれだけで一単元となっていて、単元構想と評価の計画が立てやすそう。 ・巻末に取り外せる「ひろがるせいかつじてん」があり、持ち歩きに便利。また、1年の巻末に季節ごとの動植物が載ったカードが付いていて、季節を探し感じる活動に活用できる。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の使い方が最初に書かれていて、児童の思考や活動の手掛かりになる。 ・車椅子や、外国籍の児童が写真に登場することで、多様性への意識も育てることができる。 ・いろいろなまとめ方が紹介されていて、自分に合ったものを児童が選べるようになっている。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・左に縦書きで単元名、左下に学習のヒント、右側に児童の視点に立った気づきやつぶやき、右下に振り返りというページ構成になっている、学びを積み重ねることができる。 ・巻末に取り外せる資料がいくつかあり、校外学習の時に持ち歩けるので便利である。

別紙様式 2

種目名	生活
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
61 啓林館	わくわく せいかつ上 いきいき せいかつ下	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・单元ごとにわくわく・いきいき・ぐんぐんと色分けされて提示されていて流れが分かりやすい。 ・あさがおの成長だけでなく、その他の花の種や成長の様子も一緒に載せてあるので、他と比べることであさがおの種の成長の様子に気づく視点が広がっていく。 ・入学前のことについて調べることが最小限になっていて、複雑な家庭への配慮が感じられる。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「がっこうだいすき いちねんせい」というスタートカリキュラムに沿った冊子がついているので、幼児期の学びや育ちを意識した指導を行うことができる。 ・飼育の单元（1年）では、動物と虫とを同じページで扱っているため、学校の実態によって、どちらを選択しても同じように利用できてよい。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・いのちの大切さについて、具体的に書いてあるページがあることで、全員が意識できる。 ・実物大の写真が多くあったり、巻末の学習図鑑に記録の仕方などがまとめられていたりして、学習のヒントにしやすい。 ・2年生のはじめに、1年生のためにやってあげたいことを考える内容、終わりには、3年生に向けての「ステップブック」がついており、期待感を持てるようになっている。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・单元ごとにわくわく・いきいき・ぐんぐんの3段階で構成されていることで、児童は学びの見通しを持ちやすく、教師は指導計画を立てやすくなっている。 ・スタートカリキュラムに沿った冊子や、3年生に向けてのステップブックが付いていることで、学びのつながりが見える。